

コンテストに参加したら必ずログを提出しましょう。

●コンテストに参加する前に

★コンテスト規約を読んでから参加しましょう

毎年参加しているコンテストでも規約が変わって入ることがあります。[最後まで読んでから](#)参加しましょう。

規約について不明な点がある場合は、規約に問合せ先が記載されていますので主催者にSASEなどで問い合わせて下さい。

★コンテストに参加した場合は、(1局でもナンバー交換した場合)必ず書類を提出しましょう。

●サマリーシート ログシートを提出する際は、

★ログシート・サマリーシートの鉛筆書きはダメです。

★ログシート・サマリーシートは、整理、整頓のうえ提出します。

★サマリーシートとログシートは、一緒にし左上をホッチキスで止めて提出します。(サマリーシートを上に乗せます)

重複リストを提出する場合は、上からサマリーシート ログシート 重複リストの順に止めます。

★2部門にわたって提出しないこと(複数部門で提出可能なコンテストもあります。)

★ログシートは、間を空けずに記入すること。

局数が少ないからと**言って**一行おきに記入する方が**いますが**、間を空けずに記入してください。

複数バンドで参加しシングルバンド部門でエントリーする場合は、参加部門以外のバンドについては、チェックログとして提出します。この場合、ログシートに“チェックログ”と記入しマルチプレイヤー 得点欄は記入しません。

★同一バンドで重複交信した場合、得点にならないからといってログに記入しない方がいらっしゃいますが、重複の場合でも記入し得点を0としてください。(記入しないと失格になるコンテストもあります)

重複交信になった場合、マルチプレイヤー欄に“重複”と記入します。

★提出期日は、コンテスト規約に明記されていますので、遅れないよう注意してください。

提出締切日の消印があれば有効ですが、万一のことを考えて余裕をもって早めに提出したほうが良いと思います。

★サマリーシート・ログシートを封筒に入れる前に、もう一度記入洩れ書類不備等がないか確認して下さい。

●コンピューター ログの使用・ログを自作する場合

★用紙はJARL 制定のものに準じて下さい。

★記載項目は、JARL 制定のものに準じてないと失格になる事があります。記載不備のないように注意して下さい。

また、審査する側の事を考えていただくとお分かりになると思います。

●チェックリスト

★コンテストにもよりますが、同一バンドで多数の局と交信した場合、重複交信局を確認した資料(チェックリスト)の提出を求められる事があります。用紙は、特に指定がない限り同封の A4 サイズとし一目で分かるものでなければなりません。

また、交信局数とチェックリストとの局数が同じである事を確認してください。

(**チェックリスト**の局数が交信局数より少なく記載し、提出されている方がいらっしゃいます。)

ログ サマリーシートを提出する際は、それらの写しを取ることをお勧めします。

●サマリーシートの書き方

☆コンテストの名称 = コンテスト名称は正確に「第〇回***コンテスト」と省略しないで記入します。

☆参加部門および種目等 = 参加部門は正確に、また地方対全日本形式のコンテストの場合「管内・管外」「県内・県外」などの別を省略しないで記入します。また、コードナンバーがある場合は、コードナンバーも記入します。

☆コールサイン = 自局のコールサインを記入します。もちろん移動局の場合は、JC7ODY/7のように記入します。

☆交信局数 = ログシートに記入した交信局数の和をバンド毎に記入します。

☆得点 = ログシートに記入した得点の和をバンド毎に記入します。

☆マルチプライヤー = ログシートに記入したマルチプライヤーの和をバンド毎に記入します。

☆合計 = 上記の交信局数 得点 マルチプライヤーの合計を記入します。

☆総得点 = コンテストにもよりますが、一般的には、

各バンドにおける得点の和 × 各バンドにおけるマルチの和 が総得点になります。

他に、自局の年齢を加えるものや、フィールドコンテストのように移動局で係数を与えられるものなどあります。

規約を確認してください。

☆〒・Tel・氏名 = 郵便番号 住所 電話番号 氏名を記入します。個人局の場合も個人名を記入します。

もちろん、社団局の場合は社団局名を記入します。

☆無線従事者資格 = 自局の資格を略さないで記入します。3級とか2級とだけ記入する局がいらっしゃいますが、

第3級無線総合通信士なのか、第3級アマチュア無線技士なのか分かりません。省略しないで記入してください。

☆指定されている空中線電力 = 複数バンドで参加した場合は、使用した最大の空中線電力を記入します。その数値が定

格出力か実測によるものかレ印をつけます。(バンド毎に 1.9~28MHz :50W 50MHz:20W 144MHz:10W でも良い)

☆移動先 移動先電源 = 移動して運用した場合は移動先を記入します。また発々商用電源など使用電源を記入します。

☆使用した設備 = 運用に使用したリグの名称 アンテナの型式などを記入します。

☆意見 = コンテストに対する意見 感想 主催者に対する要望などを記入します。

社団局の場合は、運用者それぞれのコールサインまたは氏名、無線従事者資格を記入します。

☆私は、JARL 制定の・・・

JARL 主催の場合は、このままでもよいですが地方、県支部主催などの場合は「**地方」「**県支部」と追記します。

☆平成 月 日 = 提出月日を記入します

☆氏名・印 = 自筆で氏名を記入します。社団の場合は代表者の氏名を記入します。署名が自筆であれば省略できます。

●ログシートの書き方

☆Year 年 = 参加した年を記入します

☆*****Contest = コンテストの名称を記入します。

☆Callsign(コールサイン) = 自局のコールサインを記入します。

☆Band (バンド) = 交信に使用したバンドを記入します。バンドが異なる場合はシートを変えて記入します。

☆Sheet No (シートナンバー) = ログシートのページを表すもので、各バンドごと全部で何ページあるうちの何ページ
目かを記入します。(1/5 とある場合は、ログシートが 5 枚あるうちの 1 ページ(枚)目をさします)

☆Date 月日 Time 時分 UTC JST

国内主催のコンテストは JST を○で囲み、海外主催の場合は UTC を○で囲みます。

交信時の、月日 時間を記入します。同日の場合は、下向きの↓でもかまいません。

☆Station Wkd 交信局 = 交信した相手局のコールサインを記入します。

☆Exchange(コンテストナンバー) Sent(送信) / Received(受信)

Sent(送信)欄には、自局が相手局に送ったナンバーを、

Received(受信)欄には、交信相手局から送られたナンバーを記入します。

ナンバーが同一の場合は、下向きの「↓」「//」でもかまいません。

☆Multi マルチ = 交信して新しいマルチプライヤーを得たときのみ、そのマルチの番号を記入します。

時々「1」「1」「1」と記入する局がありますが誤りです。

☆Pts 得点 = 完全な交信が 1 点というルールが殆どですが、コンテストによって異なります。規約を確認してください。

☆Op 運用者 = マルチオペで参加した場合のみ、その交信を行ったオペレーター名(あるいは略称)を記入します。

☆Rmks 備考 = **重複交信**

☆Total (合計) = そのシート毎に記入した合計の交信局数 得点 マルチを記入します。